

平成 29 年度 事業計画書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)

特定非営利活動法人遠野まごころネット

1 事業実施の方針

東日本大震災から 6 年が経過、防潮堤や道路、地盤の嵩上げなどのハード事業は、完成が目前の状況になり、市街地が壊滅状態になった大槌町や陸前高田市等では、被災者の住宅再建が進むと期待される反面、被災者の生計再建は二極化が進む状況です。

九州の熊本地域の大地震災害、台風 10 号による岩手県岩泉町を始めとする地域の復興活動は、長期の取り組みが必要と見込まれます。

本年度は、従来から継続している、被災者の中でも弱い立場の高齢者・女性等に寄り添い、見守り、雇用の確保、地域コミュニティづくりサポート活動等をより実のあるものにするための「被災地復興支援」、地域の特性を生かす「風土を生かした地域づくり」、第六次産業化の推進、交流人口の拡大、雇用の確保に取り組みます。

具体的な事業項目では、就労支援事業の充実、今年 10 月には釜石事業所の新施設が完成予定で、作業環境の充実が図られることから、利用者の定員を増員し、利用者の掘り起しを進め、まごころグッズ等の製作、新商品の企画、販売収入の拡大に努めます。

個人、企業、団体などのボランティア受け入れと被災地支援活動は、継続し、大槌地区の「まごころの郷」農園を活用した憩いの場づくり、釜石の天洞地区や遠野市寒風地区のぶどう園、遠野地区のバジル園等の生産活動へのボランティアの受け入れを行い、就労支援事業利用者を始めとする被災地等住民との交流の拡大を進めます。

釜石の天洞地区や遠野市寒風地区のぶどう園については、国内産のぶどうが不足することが見込まれており、独自の生産量を確保するため、寒風地区に 1,200 本のぶどう苗を今年度も植栽し、更に新しい植栽地の確保や植栽に取り組みます。

また、このぶどうの生産技術、加工のノウハウの向上、販売ルートの確保に力を注ぎ、県内沿岸被災地及び遠野産のリンゴを原料とするシードルと当法人が生産するブドウを使ったワインの独自醸造を行うため、醸造免許取得に取り組み、当法人産のシードル、ワインの製造体制を確立します。

これらの取り組みによって、農作物の生産、商品への加工、販売という第六次産業化の実現と併せ、雇用創出、地域振興を図っていききたいと考えています。

また関東事務所（旧・東京事務所）では、従来の業務を継続しながら、併設したアンテナショップでの被災事業者の商品の販売を通じて、首都圏から被災地への経済支援に注力してまいります。

限界集落の地域おこしプロジェクト「米通結いとりの郷」は、地元との協働で運営する予定で、前年度で実現できなかった、食堂の営業、産直の可能性等を探りながら、地域の活性化方策に継続して取り組みます。

今年度の三陸海の盆は、宮古市田老地区での開催を予定し、地域の祭り支援、郷土芸能の伝承・復活支援、観光資源の紹介・プログラム化を図ります。

サンタが 100 人やってきた！プロジェクト実施なども交流人口拡大の取り組みと位置付けて実施していきます。

岩手県の高校生をドイツに派遣し、知見を広めてもらうことで将来の復興の力とする『翼』独日高校生交流プロジェクトは、5 年の最終年で、県内の高校生を派遣します。

また、被災地子ども支援プロジェクト「まごころサンタ基金」は、平成 29 年度も奨学金給付事業を引き続き実施し、前々年度から実施している、より支援を必要とする学生等を手厚く支援する

制度も継続します。

復興支援団体のネットワーク化は、国内は元より海外の被災地も含めて、発災時の連携体制等の構築に努めます。

事務局体制の充実、強化では、職員間の連携、効率化、人材の確保に努め、ボランティアの力も借りながら、適時・適切かつ効果的な事業を推進します。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	時期	場所 地域	従業 者数	対象範囲 予定人数	支出見込 額(千円)
海外を含む被災者支援のための情報収集、発信、コミュニティ再生、なりわい創造支援事業	自然災害の被災地、被災者への復興支援活動の企画立案および実施（インターネット等による情報提供・交流、ボランティア派遣、支援物資の提供、産業再生・アドバイザー斡旋等）	通年	岩手県沿岸被災地、熊本地方、岩泉町等	3	岩手県沿岸被災地、熊本県、岩泉町等の被災者	50,000
	海外での被災地支援として、ネパール等の大地震被災地等の支援活動の展開、		ネパール国等		ネパール約500人、	500
	支援活動から得られるノウハウの蓄積並びに今後の自然災害時に活かせる支援活動マニュアルの策定、被災地研修の受け入れ		岩手県沿岸被災地等		人事院研修、企業研修等約200人	1,000
	被災地支援物品販売事業 アンテナショップ運営事業、まごころグッズ等販売による風化防止及び内職支援、		通年		事務局、川口市等	3
指定就労支援事業	障害福祉サービス事業所の運営 (就労移行支援、就労継続A、就労継続B)	通年	釜石市・大槌町ほか	12	釜石市、大槌町 外利用者	31,000
支援団体間の交流連携のためのネットワーク構築事業	被災者、支援者間の交流促進及び支援者同士の連携を図るまごころネットワークづくり、青少年を対象とした防災学習ネットワーク事業、学習支援事業	通年	全国、ネパール等	2	全国、ネパール等	4,300
自然資源調査・活用事業	自然資源の調査、観光産業（自然探訪ツアー等のプログラム化）の振興、自然資源の維持・保全の推進、交流人口拡大モデル事業等の実施	通年	遠野市、三陸沿岸地域等	2	遠野市、三陸沿岸地域等	800
農林水産物の生産加工および販売事業	6次産業化事業の一環としてワイン用ブドウ、パジル等の栽培と商品開発、食品加工所等の運営、たすけあいセンター、未来工房の運営等、被災地等の原料を使用したシードル、ワインの委託醸造、販売事業	通年	釜石市、大槌町、遠野市	3	釜石市・大槌町・遠野市、	15,240
					支出見込金額 (千円)	125,560

(2) その他の事業

今年度予定なし